



新倉小だより

7月号
和光市立新倉小学校
令和3年7月1日



まとめの7月 1学期も残り14日

校長 土井 純子

天候不順な梅雨空の日が続きますが、高学年の水泳指導も、予定した2週間のうち、中止したのは1日だけでした。植物や稲作にとっては恵みの雨ですが、低学年の水泳指導時には降らないでほしいものです。保護者の皆様による、見守りのご協力のおかげで、クラスごとの水泳指導が実施できております。ご多用の中でのご協力、感謝申し上げます。ありがとうございます。

さて、早いもので1学期のまとめの月である7月を迎えました。コロナ禍にありながら、少しずつ、できる活動できる行事に取り組んでまいりました。先日は、6年生が『わこう市政学習おとどけ講座』を利用し、講師の先生方をお招きして「土器づくり体験」を行いました。「土器は何に使うのか」「なぜ、その形なのか」尋ねられたことに対し、学習したことを思い出して発表していた6年生。どういう形にすれば当時の生活に役立つのか、しっかり学んで熱心に作り上げました。縄模様や貝を使った模様を付け、なかなかの出来栄です。後日、学年のページにてご紹介いたします。1年生は、公園探検に、2年生は地域探検にと、少しずつ学校外に出て、体験重視の学習を進めています。感染拡大防止に最大限の対策を取りながら、学びを深めていきます。



1学期もあと14日。子どもたちが頑張ってきた学習を評価する時期となりました。各担任は、テストや日々の授業の様子、観察・学習の記録などをもとに、総合的に評価をします。保護者のみなさんはお子さんのがんばりをどのように判断し、認めていますか。通知表を見た時、つい「できる」の数等に注目して、褒めたり叱ったりということはありますか。確かに「できる」はそれぞれの項目で学期全般の到達度を知る上で大切な評価の一つですが、子どもたちの頑張りはそれだけではありません。ぜひ、担任の所見を参考に、次につながる励ましをお願いします。

第2回 学校運営協議会が開かれました(6/12)

学校運営協議会委員は、次の方々です。

- 宇部 章子様 ○林 房夫様 ○鳥飼 八五良様
- 大川 浩史様 ○阿部 周平様 ○田中 広道様
- 鈴木 恵治様 ○花谷 佳弘様 ○服部 浩様
- 片山 義久様 ○土井 純子 (校長)

会議の中で、4・5月の学校教育活動の様子を伝え、今後の行事について知らせ、ご意見をいただきました。また、教職員の働き方改革についても貴重なご意見をいただきました。ホームページに議事録を掲載しております。ぜひ、ご覧ください。

【スクール・サポート・スタッフ】 菅野一枝(かんのかずえ)さん

6月22日より、新倉小に来ていただいています。朝の桜門でのサーモチェックや校内の消毒、保健室補助、印刷のお手伝い等、様々なお仕事をいただいています。

